

地保ニ全義ニ同知

日連発第H24-089号(総)
平成24年12月6日

ボーイスカウト都道府県連盟
理事長 各位
県連盟コミッショナー 各位
事務局長 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
理事長 奥島孝康
(公印省略)

教育規程等の改正について(通知)

去る11月11日に開催されたスカウト教育推進会議において、下記のとおり教育規程の改正案が承認されました。

つきましては、貴連盟内各組織にお知らせ下さるようお願い申し上げます。

なお、この通知は、各県連盟理事長各位には各連盟事務局へ、また県連盟コミッショナー各位には、別途、直接お送りいたします。

記

1. 技能章「環境保護章」の新設について

- ・別紙①:「技能章「環境保護章」の新設に伴う教育規程の一部改正について」をご参照ください。

施行:平成25年4月1日

2. 世界スカウト環境バッジ着用部位に関する教育規程の改正について

- ・別紙「プログラム委員会関連教育規程の改正他」をご参照ください。

施行:平成24年11月11日

3. 信仰奨励章の着用位置について

- ・別紙②「信仰奨励章の着用位置に関する教育規程の図示の修正について」をご参照ください。

施行:平成24年11月11日

4. 班活動バッジの設定について

- ・別紙③「班活動バッジ(クオリティパトロール)の設定」をご参照ください。

施行:平成25年4月1日

以上

本件についてのお問い合わせ先:管理部 総務課

電話:03-3508-2561

FAX:03-3508-2901

Eメール:soumu@scout.or.jp

プログラム委員会関連教育規程の改正他

1. 技能章「環境保護章」の新設について

平成24年10月全国県連盟コミッショナー会議での意見を踏まえ、プログラム委員会での検討結果を11月11日教育推進会議に提案し承認されました。平成25年4月1日施行とし、教育規程施行細則 技能章課目7-62-1に「69. 環境保護章」に関する記述を追加します。(詳細は別紙①参照)

2. 世界スカウト環境バッジ着用部位に関する教育規程の改正について

11月11日教育推進会議に提案し、教育規程施行細則1-8-4(4)着用部位の改正が下記の通り承認されました。

(現行)	(改正)
制服左胸ポケットの上方とする。ただし、タスキを着用するスカウトは、それぞれ、 <u>タスキの最上部</u> につけることを優先する。	制服左胸ポケットの上方とする。ただし、タスキを着用するスカウトは、それぞれ、 <u>タスキ</u> に着用することができる。
<改正理由>現行規定では、タスキへの着用が優先されているが、本連盟はスカウト教育における環境教育の重要性を認識し、環境学習プログラムを開発して提供するとともに、環境調査、環境保全等の活動を奨励していることを鑑み、取得がわかるように制服への着用を優先とすることに改める。<平成24年11月11日施行>	

3. 信仰奨励章の着用位置について (教育規程図示の修正)

現行教育規程施行細則9-2-1「制服の着用基準 ベンチャースカウトの正装」で、有功記章、信仰奨励章、スカウト顕彰記章の順で図示されていますが、教育規程施行細則7-64の付記事項(2)では、「有功記章、宗教章、スカウト顕彰記章の順とする」と記述があるため、図示の間違いを修正する形で変更することが11月11日教育推進会議で承認されました。

(詳細は別紙②参照)

また、「信仰奨励章取得のための手引き」および「教材 (パワーポイント)」の改訂を行っており、近日中に、ホームページに掲載し、各県連盟へご連絡します。

4. 班活動バッジ (クオリティパトロール) の設定について

平成24年10月全国県連盟コミッショナー会議での意見を踏まえ、プログラム委員会での検討結果を11月11日教育推進会議に提案し承認されました。平成25年4月1日施行。(詳細は別紙③参照)

技能章「環境保護章」の新設に伴う教育規程の一部改正について

本件の改正に関しまして、平成22年12月に実施された第18回全国スカウトフォーラムにて作成された提言文における日本連盟に対する提言を元に、ベンチャースカウトが地球環境問題を理解し、環境に対する意識を向上させるため技能章「環境保護章」の新設に向けて、準備を進めてきました。

つきましては、以下の通り「技能章 環境保護章の新設」に伴う教育規程の改正について、平成24年11月11日スカウト教育推進会議に提案し、承認を得ました。

1. 一般原則 教育規程 施行細則の一部改正について

以下の通り、別紙の内容で改正する。

・技能章「環境保護章」の新設と教育規程の改正

*本件に関して、「施行細則 技能章課目7-62-1」に新設技能章に関する記述を追加する。

(詳細は、添付別紙記載の通り。)

※上記の件に関しては、教育規程10-3に基づきスカウト教育推進会議に諮り、承認を得たのち、平成25年4月1日を施行日とする。

<改正までのスケジュール>

平成24年 8月25-26日	プログラム委員会で検討
9月11日	運営会議に提案
10月13-14日	県連盟コミッショナー会議に細目案を提示し、意見集約と内容の修正を行う。
11月10日	プログラム委員会で再度検討
11月11日	教育推進会議において、教育規程改正について承認を得る。
11月下旬	各都道府県連盟に教育規程の改正について通知
4月 1日	改正教育規程の施行

<環境保護章デザイン>

環境保護章のデザインについては、新技能章新設に向けて、日本連盟プログラム委員会により制定する。過去の技能章同様、わかりやすいデザインとする。

(現時点でのデザイン案)



以上

技能章「環境保護章」の新設と教育規程の改正について

(現行の教育規程)

施行細則

環境教育
7-62-1

(新設技能章のため、現行規程には記載無し。)

(改正)

69. 環境保護章

- (1) 環境保護の意義を知ること。
- (2) 地域における大気・水・土壌のいずれかの汚れに関する問題を認識し、それが地球環境とどのように関わっているかを具体例を示し説明すること。
- (3) 日本国内の絶滅危惧種を、動物・植物についてそれぞれ2種類以上挙げ、その現状について説明できること。
また、地域の自然環境に対し、人間の活動がどのように影響しているか調べ、例を挙げて説明できること。
- (4) 地球環境に影響を与える有害物質を3種類以上挙げ、その危険性を減らすために、個人、グループまたは地域でできることについての提案をする。
現在具体的に取り組んでいる場合は、その内容(計画・実施・現時点での評価、等)を提示すること。
- (5) 国立公園などの自然や環境についての知識を深めることができる施設を訪問し、そこで学んだ内容についてレポートを提出する。
特に、その周囲の環境や生態系に影響を及ぼしている事項について具体的に示すこと。
- (6) 「持続可能な開発」について、次の点に留意し、内容を説明できること。
 - ・国際的にどのような取り組みが行われてきたか？
 - ・日本は現在までどのような取り組みを行ってきたか？
- (7) 環境保護活動に取り組むための計画を立て、実施し、その結果を隊長に報告し承認を受けること。

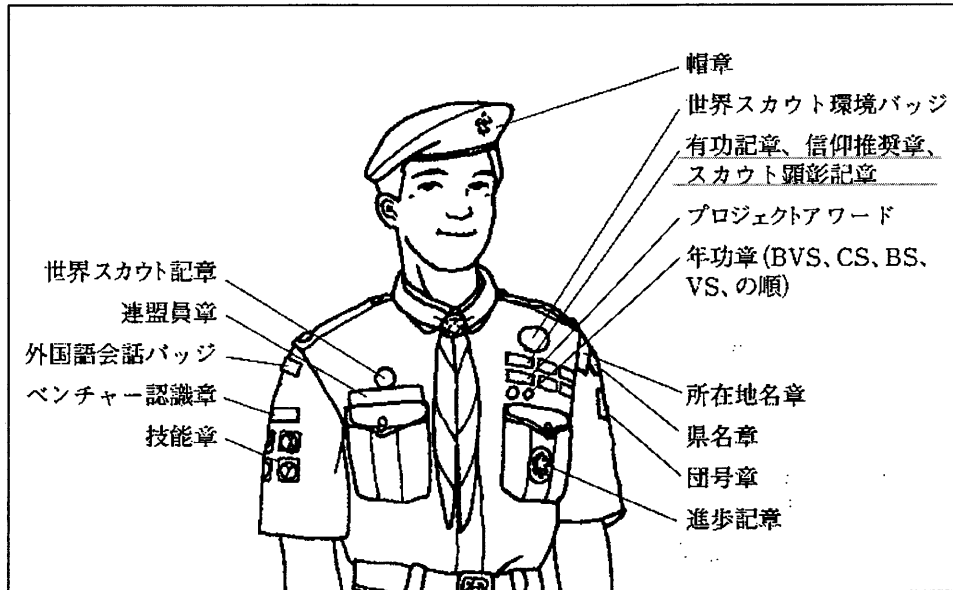
※ 考査方法および考査のポイントについては、別紙「69. 環境保護章」を参照。

信仰奨励章の着用位置に関する教育規程の図示の修正について

プログラム委員会

現行教育規程施行細則 9-2-1 制服の着用基準 ベンチャースカウトの正装（抜粋）

(現行)



(修正案)



<修正理由>

教育規程施行細則7-6-4（スカウト顕彰の記章）付記事項(2)との整合性を図るため、図示の間違いを修正する。

平成24年11月11日承認（スカウト教育推進会議）・施行

参考：教育規程施行細則7-6-4（スカウト顕彰の記章）付記事項(2)

（スカウト顕彰記章を）有功記章・宗教章とともに着用するときは、制服中心部から外に向かって有功記章、宗教章、本記章（スカウト顕彰記章）の順とする。

※（ ）の内の表記は、文章を分かりやすくするために追加している。

班活動バッジ（クオリティパトロール）の設定 —スカウト達が「よき班を目指す」ツールの一つとして—

プログラム委員会

ボーイスカウト運動では、班制教育が基本方針に位置づけられているが、現状、班の運営状況を認証するシステムがない。そのため、「班とは何か？」を明確化にするとともに、スカウトが班を意識し、班長・次長が「班運営」を意識し、班全体で班に関する課題を共有し、スカウトたちが、より良き班を目指すツールとして、下記の通り班活動バッジ（クオリティパトロール）の設定する。

1. 班活動バッジの取得要件

班活動バッジの取得要件は次のとおりとする。


- ① 班名・班旗・班エールがある。
- ② 班連絡網が作成されている。
- ③ 隊集会とは別に、班集会が月に1度以上開催されている。
- ④ 班全員の隊集会出席率が80%を越えている。
- ⑤ 班長会議に毎回班長が参加している。
- ⑥ 班員が8人いるか、1年前よりも増えるよう努力している。
- ⑦ 班員全員が制服を正しく着用し、記章を正しくつけている。
- ⑧ 班内役務分担が明確に決まっている。
- ⑨ 班ハイキングまたは班キャンプを1回以上実施した。
- ⑩ 班活動バッジ取得を班長会議の承認を得ている。

2. 認証・交付申請・授与

班活動バッジは、隊長より団委員長に申請する。授与は、所属団において行う。

（一般的な記章類の扱い（7-4 1, 7-4 2）と同様）

3. 様式

様式・図柄（案）	寸法	地色	着用部位その他
班活動バッジ  ・取得年の表記はその年による	5cm×3cm	赤	各班班旗の任意の場所、もしくは、リボン等に貼付する。
班活動バッジ報告用紙 ・別紙様式のとおり	A4判	白	

4. 導入スケジュール

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 8月26日 | スカウト教育推進課意義に提案 |
| 9月11日 | 運営会議に提案 |
| 10月14日 | 県連盟コミッショナー会議に提示し、意見集約と内容の修正 |
| 11月10日 | プログラム委員会で再検討 |
| 11月11日 | 教育推進会議において承認を得る |
| 11月下旬 | 各都道府県連盟に通知 |
| 4月1日 | 施行 |

班活動バッジ（クオリティパトロール）報告用紙

連盟 _____ 地区 _____ 第 _____ 団 _____ 班班長として、次の3か月間努力し、班活動バッジの課目を修了しました。

期間： _____ 年 _____ 月 _____ 日～ _____ 年 _____ 月 _____ 日

班長名 _____ (署名)

	課目	記入方法	□にはチェックを入れてください。
1	班名・班旗・班エールがある。	班名、班エールは右に記述。班旗は隊長に確認してもらう。	班名 _____ 班旗 <input type="checkbox"/> 隊長に確認をお願いしました。 班エール _____
2	班連絡網が作成されている。	班連絡網を隊長に提出する。	<input type="checkbox"/> 隊長に提出しました。
3	隊集会とは別に、班集会が月に1度以上開催されている。	班集会を実施した日時、場所を記入する。	日時： _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分～ _____ 時 _____ 分 場所： _____ 日時： _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分～ _____ 時 _____ 分 場所： _____ 日時： _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分～ _____ 時 _____ 分 場所： _____
4	班全員の隊集会出席率が80%を越えている。	3か月間の出席率を記入する。	合計出席班員数 _____ 人 ÷ 隊集会数 _____ 回 ÷ 班員数 _____ 人 × 100 = _____ %
5	班長会議に毎回班長が参加している。	班長会議の日付と出席について、記入する。	_____ 月 _____ 日 班長出席 代理者が出席 _____ 月 _____ 日 班長出席 代理者が出席 _____ 月 _____ 日 班長出席 代理者が出席
6	班員が8人いるか、1年前よりも増えるよう努力している。	班員名を記入するか、班員が増えるよう努力したことを具体的に記入する。	
7	班員全員が制服を正しく着用し、記章を正しくつけている。	班員の制服を確認する。	<input type="checkbox"/> 確認しました。
8	班内役務分担が明確に決まっている。	班内役務分担表を隊長に提出する。	<input type="checkbox"/> 隊長に提出しました。
9	班ハイキングまたは班キャンプを1回以上実施した。	実施した日付・場所等を記入する。	活動名 _____ 実施日 _____ 活動場所 _____
10	班活動バッジ取得を班長会議の承認を得ている。	承認された日付等を記入する。	承認日 _____ 会議場所 _____

隊長の承認 _____ 年 _____ 月 _____ 日 隊長署名 _____

班活動バッジ(クオリティパトロール) 報告用紙(記入例)

埼玉県連盟 ひがし地区 三郷第 1 団 イーグル班班長として、次の3か月間努力し、班活動バッジの課目を修了しました。

期間： 2012年 8月 1日～ 2012年 10月 31日

班長名 本郷 太郎 (署名)

	課目	記入方法	□にはチェックを入れてください。
1	班名・班旗・班エールがある。	班名、班エールは右に記述。班旗は隊長に確認してもらう。	班名 <u>イーグル班</u> 班旗 <input checked="" type="checkbox"/> 隊長に確認をお願いしました。 班エール <u>ピーピーピー</u>
2	班連絡網が作成されている。	班連絡網を隊長に提出する。	<input checked="" type="checkbox"/> 隊長に提出しました。
3	隊集会とは別に、班集会が月に1度以上開催されている。	班集会を実施した日時、場所を記入する。	日時： <u>8月14日9時00分～11時30分</u> 場所： <u>戸ヶ崎コミュニティセンター</u> 日時： <u>9月20日9時00分～11時30分</u> 場所： <u>本郷班長宅</u> 日時： <u>10月18日9時00分～11時30分</u> 場所： <u>東和東地区文化センター</u>
4	班全員の隊集会出席率が80%を越えている。	3か月間の出席率を記入する。	合計出席班員数 <u>26人</u> ÷ 隊集会数 <u>5回</u> ÷ 班員数 <u>6人</u> × 100 = <u>86.7%</u>
5	班長会議に毎回班長が参加している。	班長会議の日付と出席について、記入する。	<u>8月7日</u> <input checked="" type="checkbox"/> 班長出席 代理者が出席 <u>9月13日</u> 班長出席 <input checked="" type="checkbox"/> 代理者が出席 <u>10月11日</u> <input checked="" type="checkbox"/> 班長出席 代理者が出席
6	班員が8人いるか、1年前よりも増えるよう努力している。	班員名を記入するか、班員が増えるよう努力したことを具体的に記入する。	○○君の友達に、班集会に参加するよう班長が声をかけた(2回) スーパー△にちらし配布をお願いした。
7	班員全員が制服を正しく着用し、記章を正しくつけている。	班員の制服を確認する。	<input checked="" type="checkbox"/> 確認しました。
8	班内役務分担が明確に決まっている。	班内役務分担表を隊長に提出する。	<input checked="" type="checkbox"/> 隊長に提出しました。
9	班ハイキングまたは班キャンプを1回以上実施した。	実施した日付・場所等を記入する。	活動名 <u>班ハイキング</u> 実施日 <u>9月27日</u> 活動場所 <u>○公園から七福神を巡る約10km</u>
10	班活動バッジ取得を班長会議の承認を得ている。	承認された日付等を記入する。	承認日 <u>11月7日</u> 会議場所 <u>環境学習館</u>

隊長の承認 年 月 日 隊長署名